

2008年「北海道NPO越智基金」NPO活動助成金 応募要領

「NPO越智基金」の趣旨

元北教組書記長・副委員長で札幌地区労働組合協議会議長を長年務められ、1997年に他界された越智喜代秋さんが、遺言で遺産の一部をNPO活動に寄贈する旨意思表示されました。NPO推進北海道会議は越智喜代秋さんの意志を受け継ぎ、『NPO越智基金』を設立、2002年12月「北海道NPO越智基金」としてNPO法人格を取得し、1999年から2007年までに延べ276団体に対し1,743万円の助成を実施してきました。

今年はNPO法人ほしの里の理事長大友勝美さんより、夕張の窮状を期に産炭地のために役立てて欲しいと、ほしの里のスタッフや身近な方々から集められた10万円を越智基金に寄付いただきました。大友さんは夕張出身で産炭地の閉山処理にあたられた経験もあるとのこと。

今年度の助成方針

1. NPO活動助成金(一般公募) 応募要項

2008年「NPO越智基金」はNPO活動がより活発になるための一助になるよう、NPO活動助成を行うこととします。今年は例年通りの「一般公募助成」原資を100万円とします。

非営利活動団体(NPO)に対して援助を行い、その活動の発展に寄与することを目的としています。道内で活動しているNPO(NPO法人・任意団体)を対象とします。

2. 「ほしの里基金」(指定公募) 応募要領

夕張、三笠等の旧産炭地の支援をしている団体への指定助成として10万円、1件を公募いたします。道内で活動しているNPO団体(NPO法人・任意団体)を対象とします。団体の所在地は産炭地である必要はありません。

助成金額 一般：総額 100万円以内(10～15団体程度に、1団体1万円～10万円の範囲で助成)
指定：総額 10万円 (1団体)

応募期間 2008年7月1日(火)～8月8日(金)午後6時必着

選考方法・発表 一般・指定とも、書類審査と聞き取り(応募書類受領後、応募団体に問い合わせをする場合がありますので、その場合は応答ご協力をお願いいたします)のあと、「北海道NPO越智基金」理事会において選考し、助成先を決定します。

決定通知 一般・指定とも、8月下旬
(助成先は個別に通知するとともに、『北海道NPO情報』等で広報します。応募提出書類は返却いたしません)

助成金支払い 一般・指定とも、9月中旬(予定)

助成金の用途等 一般・指定とも、助成金の用途について特に制限はありません。事業活動経費、機器整備、人件費等、団体の活動目的を達成するために使ってください。

お問合せ先/応募用紙提出先 応募用紙の提出は郵送またはE-mailをお願いします。
応募用紙は下記URLからダウンロードすることもできます。

NPO法人 北海道NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階
北海道NPOサポートセンター内

電話 011-204-6523

FAX 011-261-6524

URL <http://fund.dosanko.org/>

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

(担当：北村、東川)

お願い

メールでお問合せ・応募用紙提出の際は、件名に、必ず「越智基金応募」とお書き下さい。